

- P101 松下 拓樹 (寒地土研) 雪崩発生条件となる降雪事例の頻度解析について
- P102 中島 大岳 (古野電気) 小型 X バンド二重偏波気象レーダーを用いた Dual-Doppler 解析
- P103 谷川 朋範 (気象研) 積雪の波長別偏光測定装置の高度化
- P104 磯田 総子 (NICT) オープンサイエンスを見据えた研究データ共有実験
- P105 竈本 倫平 (山口大院) 降水粒子地上観測による X バンド MP レーダ粒子判別手法の検証
- P106 小林 謙吾 (島根大学) 島根県における気象レーダによる降雨強度推定精度低下要因の検討
- P107 足立 幸穂 (理研計算科学) 将来領域気候予測における不確定性の要因評価手法の提案
- P108 福島 広和 (釧路地方气象台) 十勝地方における最低気温分布の再現とオホーツク海側への展開の可能性
- P109 村田 文絵 (高知大理工) 長期日降水量データを用いた四国の降水特性の解析
- P110 樋口 太郎 (AORI) GCM を用いた白亜紀における大気中の CO₂ に対する水循環の応答に関する研究
- P111 木口 雅司 (東大生研) バングラデシュにおける 126 年日降水量を用いた降水特性の変化
- P112 浜田 純一 (首都大都市環境) インドネシア・ジャカルタにおける降水季節変化とその長期変動
- P113 乙部 直人 (福岡大理) 小型気圧計の製作と気圧測定体験
- P114 瀬古 弘 (気象研) 多種の高頻度高密度観測データを用いた局地的大雨の同化実験 (その 1)
- P115 近藤 圭一 (気象研) モデルが不完全な場合における背景誤差相関について
- P116 武村 一史 (京大院理) 重合格子法における単調性及び保存性を持つ補間法の開発
- P117 雲居 玄道 (早大) 概況文作成支援のための数値予報類似度算出法
- P118 池端 耕輔 (東大・理) NICAM を用いたアンサンブルシミュレーションによる平成 30 年 7 月豪雨の研究
- P119 吉田 尚紀 (名大字地研) 降水強度と時間的集中度からみた豪雨の特性
- P120 山下 堯也 (東北大院理) 日本近海におけるメソ対流系の日変化に関する事例解析
- P121 大泉 伝 (JAMSTEC) 平成 30 年 7 月豪雨の広領域・高解像度再現実験
- P122 出世 ゆかり (防災科研) 関東平野における局地的大雨の降水特性に関する統計的研究
- P123 瀬口 貴文 (防衛大) 地上可視カメラ, ひまわり 8 号, ラジオゾンデを用いた Jumping Cirrus の観測的研究
- P124 渡部 友祐 (京大院理) Atmospheric River 発生時における降水の衛星搭載降水レーダーデータを用いた解析
- P125 川合 秀明 (気象研) マダガスカルで見た蜃気楼 — 推定される大気境界層の温度プロファイル
- P126 浅見 真由 (東京理科大水理研究室) 世界 28 メガシティを対象とした都市構造や地理・気象条件がヒートアイランド現象に及ぼす影響評価
- P127 林 昌宏 (気象研) ひまわり 8 号と赤外サウンダによる火山灰解析アルゴリズムの開発
- P128 関 隆則 (気象予報士会) 千葉県船橋市における結氷観測
- P129 渡辺 真吾 (JAMSTEC) 地球温暖化に伴う北太平洋の乱気流発生頻度の変化—大規模アンサンブル気候予測データベース d2PDF 解析
- P130 佐藤 令於奈 (福岡大院理) 冬季中緯度における上層雲量の季節内変動機構

- P131 山内 隆介 (横浜国大) 2018 年台風 21 号を対象にした台風ノモグラムの検証
- P132 大滝 寿一 (横浜国大) 機械学習を用いた台風検出器の開発と精度検証 (第 3 報)
- P133 高須賀 大輔 (東大大気海洋研) MJO と混合ロスビー重力波の相互作用の普遍性
- P134 菅原 広史 (防大地球) 都市における CO₂ フラックスの支配因子に関する観測的研究
- P135 財前 祐二 (気象研) エアロゾルモデルを用いた非降水時の視程予測の試みその 2

P201	ビタノバ リディア (筑波大)	Possible impact of urbanization on the surface air temperature in Sendai City in the past 150 years
P202	小山 亮 (気象研)	1D-Var を用いた台風内部の大気プロファイル解析
P203	橋口 浩之 (京大 RISH)	MU レーダー外付け受信専用アンテナを用いたアダプティブクラッター抑圧システムの開発
P204	川村 誠治 (NICT)	地デジ放送波を用いた水蒸気量推定手法の研究開発ー首都圏観測展開の現状と小型装置の試作ー
P205	佐々 浩司 (高知大理工)	神戸 PAWR による台風 21 号の風速評価
P206	高瀬 裕介 (東京理科大水理研)	ステレオビジョンに基づく Cloud Image Velocimetry の検討
P207	田中 実 (無所属)	世界の寒波と熱波の分布とその原因の調査
P208	中西 友恵 (三重大院生物資源)	アフリカ サヘルの対流変動が駆動する北半球大気循環パターン
P209	村田 文絵 (高知大理工)	バングラデシュにおける 1891-2016 年の日降水量データを用いた降水分布特性の経年変化
P210	若月 泰孝 (茨城大理)	日本における過去 65 年間の極値雨量の経年変化解析とその要因分析
P211	木口 雅司 (東大生研)	スリランカにおける 100 年データを用いた降水特性の変化
P212	新井 直樹 (東海大学)	気象情報可視化ツール Wvis の開発と 3D プリンターによる教育用立体気象模型の作成
P213	斉藤 和雄 (気象業務支援センター)	ベトナム気象局解析雨量と 2018 年 12 月ベトナム中部の豪雨について
P214	伊藤 享洋 (気象庁海洋気象)	気象庁波浪モデルにおける台風ボーガス利用法の改善に向けて
P215	佐井 勇太 (桜美林大学)	関東平野部の降雪による雪水比と上空 850hPa の気温の関係
P216	瀬古 弘 (気象研)	船舶やブイで観測した GNSS データを用いた同化実験 (その 1)
P217	松元 琢真 (早大)	天気予報文作成支援のためのテキスト分析モデルに関する研究
P218	松山 洋 (首都大地理)	可降水量に着目した九州北部豪雨の解析ー平成 29 年と 24 年の比較ー
P219	岩崎 杉紀 (防大地球)	CPS ゾンデ・ライダの同時観測による粒径大きく個数密度少ない氷晶雲の生成過程の研究
P220	北畠 尚子 (気象大)	2018 年 7 月 5~8 日の豪雨におけるメソ α スケールの変化
P221	橋本 明弘 (気象研)	数値気象モデルによる雲粒寄与率予測値を用いた新雪比表面積の推定
P222	伊藤 典子 (琉球大学)	平成 30 年 7 月豪雨に先行する沖縄での大雨の特徴
P223	清水 慎吾 (防災科研)	戦略的イノベーション創造プログラム「国家レジリエンス (防災・減災) の強化」における線状降水帯に関する包括的観測および予測実験プロジェクトの概要
P224	安田 智紀 (日本大学院・総合基礎)	寿都における風速の再現性
P225	中島 虹 (都環研)	東京都心の冬季における気温鉛直構造の日変化
P226	安間 碩成 (東北大院理)	冬季北太平洋における大気のエネギー収支の解析
P227	北川 裕人 (気象大)	植生の太陽放射の計算
P228	加藤 涼雅 (横浜国大)	畳み込みニューラルネットワークを用いた台風発生における環境場の可視化
P229	野坂 真也 (気象研)	海面水温の時間解像度が日本海沿岸部の冬季降水に与える影響

- P230 山崎 哲 (JAMSTEC) 新潟での局所降雪分布と亜寒帯・亜熱帯ジェット変動及びブロッキングとの関係
- P231 辻 和希 (横浜国大) 経路アンサンブルシミュレーションを用いた高潮リスクの評価
- P232 浜口 佑也 (東大地惑) 対流圏上層のトラフ前面の南風偏差領域における TD 型擾乱の発生過程の研究
- P233 松島 史弥 (名大 ISEE) 熱帯低気圧の強度と二重暖気核構造の関係
- P234 佐伯 田鶴 (NIES) Impact of GOSAT data on CO₂ fluxes in the NICAM 4D-Var system – Towards GOSAT-2 Level 4 product –

P301	箕輪 昌裕 (FURUNO)	小型軽量なマイクロ波放射計による観測と評価
P302	奥村 成皓 (古野電気)	小型軽量なマイクロ波放射計による移動観測
P303	広瀬 正史 (名城大)	低高度の降水鉛直分布
P304	中辻 菜穂 (奈良女子大)	船舶観測データによる衛星雲量プロダクトの検証
P305	瀬戸 心太 (長大院工)	マッチアップの不確実性を考慮した GPM/DPR とディストロメータの比較
P306	岩切 友希 (AORI)	完新世中期における IOD 変調に寄与した季節サイクルの変化
P307	北林 翔 (首都大)	ENSO の位相に対する火山噴火の地表気温への影響の依存性
P308	栗山 匡一朗 (高知大理)	インド・アッサム州における降水の日変化
P309	渡邊 美幸 (東北大)	日本海沿岸における冬季雷の経年変化とその要因
P310	藤波 初木 (名大 ISEE)	バングラデシュにおける夏期降水量変動の特徴とその長期変化
P311	村上 茂教 (気象大)	全球線型傾圧モデルの作成と力学演算子の固有値解析
P312	山本 哲 (気象研)	「世界初!? 温室効果カメラ」ー赤外線カメラによる温室効果ガス可視化デモンストレーションー
P313	入口 武史 (気象研)	気象庁全球データ同化における陸域地表面射出率の動的推定法の検討
P314	石田 凌雅 (気大)	データ同化による地衡風乱流のパラメータ推定
P315	丹羽 洋介 (環境研)	4次元変分法-逆解析における解析誤差共分散の高精度推定
P316	池田 翔 (東北大院・理)	週間アンサンブルがウンスケリング気象予報データの高度利用に関する研究(2)ーイネいもち病害確率予測情報の支援に向けてー
P317	松山 洋 (首都大地理)	JRA-55 と GPS による可降水量の比較ー両者の地形の差異を考慮してー
P318	折笠 成宏 (気象研)	つくば地上モニタリング観測による実大気エアロゾルの雲核能・氷晶核能の変動(その2)
P319	中井 専人 (防災科研)	地上湿雪降雪と Ze プロファイルとの比較
P320	秋山 静佳 (京大院理)	GPM/DPR を用いた海洋上温帯低気圧に伴う強い降雪帯の解析
P321	岩崎 博之 (群馬大(教育))	全規模で見た落雷密度と落雷エネルギーの関係
P322	矢吹 正教 (京大生存研)	ソーラーブラインド領域の深紫外レーザーを用いた水蒸気ラマンライダーの開発
P323	仲吉 信人 (東京理科大)	平成 29 年 7 月九州北部豪の雨再現計算に対する領域依存性
P324	河野 恭佑 (千葉工大院)	気象移動観測における熱電対の設置方法の検討
P325	重田 祥範 (鳥取環境大学)	佐賀平野における温熱環境の季節変動とその形成要因
P326	久慈 誠 (奈良女子大)	船舶搭載型全天カメラ観測データ解析による雲量の特徴
P327	樫村 博基 (神大院・理)	Ruby による数値計算実験場構築の試み
P328	木野 佳音 (東大 AORI)	軌道要素変化による南北両極の温度上昇の季節性と海陸によるプロセスの違い
P329	佐藤 和敏 (北見工大)	CPS ゾンデが捉えた寒気流入時における北極の雲特性変化
P330	河谷 芳雄 (JAMSTEC)	気候モデルを用いた成層圏・中間圏が対流圏循環場に及ぼす影響の考察
P331	林 未知也 (ハワイ大)	修正した湿潤線型傾圧モデルにおける遅い東進性熱帯擾乱とエルニーニョへの応答

- P332 藤原 圭太 (九大院・理) 黒潮の潜熱フラックス増加実験でみられた秋台風の発達抑制
- P333 柳瀬 亘 (気象研) 台風の温帯低気圧化後の再発達に影響する環境場の特徴
- P334 小西 啓之 (大教大) 夏季の南極氷床上における昇華蒸発量連続観測